



YouTube を学習ツールとして 使ってみませんか？

07:00

今や YouTube は生徒の生活の一部です。英語の時間で発表のための調べ学習をすると、生徒たちは動画を検索し、プレゼンテーションのための知識や方法を学びます。**生徒たちは YouTube を教材の一部としても利用できている**のだと思っています。

(公立高等学校・英語科教員)

はじめは YouTube が学びに使えるとは思いもしませんでした。授業の補足や発展に役立つのはもちろん、これまで一発勝負だった生徒の**発表を動画に変えると、伝え方に工夫が見られる**ようになりました。

(私立中学校高等学校・情報科教員)

文字と写真が中心だった教材に「動画」が加わり、さらにいつでもどこでも見返せることで、生徒たちの学びの幅が広がりました。最近では、生徒達から「学べる動画」を紹介してもらえることも。

(私立中学校高等学校・国語科教員)

YouTube を学校教育に取り込めば、学びの可能性はもっとひろがります

YouTube はエンターテイメントのイメージが強いかもしれません、
実は使い方によっては有効な教育／学習ツールにもなりえます。

実際、YouTube の教育や学習に関するコンテンツは、世界で多数視聴されており、
また、公教育の現場で YouTube が教育ツールとして活用されたり、
教師が自ら授業動画を配信するといったことも増えてきています。

教育現場で YouTube を学習ツールとして活用するために知っていただきたいポイントをご紹介します。

YouTube は学校内でも自宅でも、あらゆるシーンで学びをサポートします

生徒の学びを広げ、先生の負担軽減にも

学校教育において、現場の先生にかかる負担は年々大きくなっています。また、ICT 利活用の促進や生徒一人一人に合った学習の重要性にも注目が集まっています。YouTube はその使い方次第で、生徒に新しい学習体験をもたらしたり、先生の負担を軽くしたりすることにも役立ちます。学校内において様々な場面で活用いただけるツールです。

● 著名人の歴史的スピーチや外部講師の動画を観る

YouTube には、国内外の著名人による歴史的スピーチや、ある専門分野に特化したプレゼンテーションの動画など、様々な動画があります。そういった動画を活用すれば、教室にいながらにして、外部の特別講師の講義を聴いているような体験を得られます。

● 基本知識の解説を動画に任せて、教師は生徒を個別にフォローする

既存の動画を活用したり、自ら解説動画を用意したりしておけば、各単元の導入（例えば数学の公式の説明）など、基礎的な箇所は動画に任せられるかもしれません。動画の視聴を予習・復習の課題にすれば、先生の負担を軽減できると共に、教室ではそれぞれの生徒と向き合う時間をより長く確保することもできるでしょう。

● 動画でより多くの実験を模擬体験する

実験は貴重な学習体験ですが、安全性や器材、予算、準備・片付けに要する時間など、考慮すべきことが多数あり、頻繁に行なうことはできません。YouTube にある実験動画を活用すれば、より多くの実験を模擬的に体験することができます。

● ディスカッションへの参加を促す

生徒のディスカッションを促したい社会的なテーマや、明確な正解が存在しない複雑なテーマを扱う場合、生徒の読解力や予備知識によって、議論への参加にばらつきが生じてしまうことがあります。動画を活用して生徒の興味を喚起し理解を促すことで、より多くの生徒がディスカッションに参加しやすい環境を作り出すことができます。



● 一人一人に合った学習を実現

生徒の学びのスピードや理解度はまちまちです。それぞれの生徒に最適化された学習「アダプティブ・ラーニング」の重要性が高まる中、動画と生徒各自のデバイスを活用する事で、各生徒の理解度や学ぶスピードに応じた指導ができます。

● 動画で課題発表をする

生徒による課題発表を、生徒自らが作成する動画を通して行なう事で、より学びを深めたり、コミュニケーション能力を磨く機会になります。口頭での発表と異なり、生徒は納得がいくまで自主的に振り直すため、発表の質も自然に高まります。



● 生徒の興味をひき、想像力を刺激する

生の授業に優る臨場感はありませんが、部分的に動画を活用することで変化をつけ、より生徒の興味を維持することができます。例えば、英会話の実践例を動画で観たり、地方に根付く文化や風習を動画を通して学んだりするなど、様々な方法で活用できます。

● 視覚的な情報で理解を手助けする

活字や言葉での説明よりも、動画で視覚的に捉えるほうが理解しやすい場合があります。例えば、教室では再現できない自然現象や肉眼で観測できない物理現象なども、YouTube で探せば記録映像や再現アニメーションの動画などが見つかるかもしれません。また、一度の説明では理解しきれなかった場合も、YouTube の動画であれば理解できるまで何度も見直すことができます。

● 世界とつながる

生徒の課題発表などを動画配信することで、生徒が活躍する姿を学校内はもちろん、保護者や、他の学校の生徒、ひいては世界に向けて発信することができます。他の学校や社会との繋がりを通して、生徒は学校内にいながらにして、より広い視点を持ちながら学習体験を得ることができます。

自宅での自習ツールとして

多くの方にとって身近な存在であり、かつ、無料で使える YouTube は、生徒が自宅や外部の学習スペースから気軽に利用できるツールです。

● 予習・復習の課題を動画で出題

動画は自宅での学習にも有効なツールです。生徒の集中力を維持しやすく、またその場で教師がサポートできない分を、音声や映像で補い、理解を促します。例えば、基礎的な知識を動画を使って予習してもらいたい、教室での時間はそれについてのディスカッションや質疑応答、応用問題への挑戦にあてる事もできるかもしれません。



● 授業を撮影して欠席した生徒をフォロー

欠席してしまった生徒が授業の進行から取り残されないようフォローするのも YouTube は役立ちます。実際の授業を固定カメラで撮影した動画を共有するだけでも、生徒にとって非常に有益な補習教材となります。もちろん、その日の授業の基本的な内容をカバーした既存の動画を見つけて、生徒に補習教材として薦めることもできるでしょう。

保護者とのコミュニケーションツールとして

● 授業や学校での様子を保護者に配信する

普段の授業や学校行事の様子などを保護者の方々向けに動画配信することで、面談や保護者参観とは違った視点から、学校での生徒の様子を伝えることが可能です。普段見ることのできないクラスの雰囲気や生徒が授業に取り組む姿勢を知ってもらうことで、学校はより開かれた場となり、保護者の方々にもより身近に感じていただきやすくなるでしょう。



「とある男が授業をしてみた」という YouTube チャンネルで、実際に YouTube の授業動画を学校で活用した様子が紹介されています。



知っておきたい役立つ機能

既存の動画を使う場合 自分で動画をアップロードする場合

動画を効率的に探したい



科目・単元・テーマごとに動画を整理したい



外国語の動画を参照したい



【詳細検索(フィルタ)】

YouTube でより効率的に動画を検索したい時は、フィルタをご活用ください。動画の長さを指定したり、より閲覧度の高い動画を探したりすることができます。

成人向けコンテンツが表示されないか不安



【再生リストを作成する】

この機能を使って、あらかじめ見つけておいた質の高い動画を教科・単元ごとに整理して保存しておいたり、それぞれの生徒の学習状況に合わせた動画のリストを簡単に作成したりすることができます。

【制限付きモード】

制限付きモードを有効にすることで、成人向けの可能性があるコンテンツを含む動画が表示されにくくなります。

制作した動画を YouTube にアップロードしたい



動画を公開する範囲を管理したい



【チャンネル作成】

ご自身で動画を制作した場合は、生徒がいつでも視聴できるよう YouTube チャンネルにアップロードしましょう。チャンネルは教師にとっての動画の保存場所であると同時に、生徒にとっての参照場所となります。

【プライバシー設定】

ご自身で公開する動画のプライバシー設定を変更して、動画や再生リストが表示される場所や視聴できるユーザーを管理できます。

YouTube ヘルプ : <https://support.google.com/youtube>

明日から使える教育・学びの動画をピックアップ!

YouTube にはすでに多くの教育・学びの動画が存在しています。

明日からでも授業や課題に使えるかもしれない、とりわけ人気の高い動画を一部ご紹介します。



▶ 4つの数・絶対値・マイナスのある計算・指数・素因数分解

とある男が授業をしてみた



▶ 【高校物理】
気体分子運動論
【熱力学】

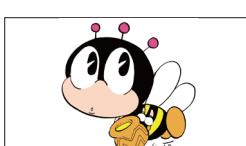


▶ Should, could,would!
仮定法の使い方★
[#478]

バイリンガル英会話 | Bilingirl Chika



▶ はじめてのScratch
プログラミング入門
スクラッチの基本と使い方
【小学生でも出来る! Scratchでゲームやプログラミング】
うかいゆう



▶ 文部科学省 子供の学び応援チャンネル

文部科学省の公式チャンネル。コロナ禍による休校期間中の学びを支援するため、2020年5月に開設。学年や教科書別などのカリキュラム別に動画を投稿。



▶ 学び YouTube.com/Learning
YouTube.com/Learning では、勉強やスキル取得に役立つ動画、趣味の世界を広げてくれる動画、好奇心をくすぐるバラエティ豊かな動画まで、様々な学びのコンテンツをご紹介しています。



教育機関向けリソース



<https://support.google.com/youtube/answer/2802327?hl=ja>

教育者のためのトレーニングコース



<https://teachercenter.withgoogle.com/fundamentals/unit?unit=59>

YouTube 利用規約



<https://www.youtube.com/static?template=terms&hl=ja&gl=JP&internalcountrycode=JP>